

52 第1次産業就業者比率

(全国)

都道府県	順位	数 値	第1次産業就業者比率				
青森県	1	13.0	<p>第1次産業就業者比率</p> <p>(単位: %)</p> <p>9~ 6~9 3~6 ~3</p>				
高知県	2	12.4					
岩手県	3	12.2					
宮崎県	4	11.8					
熊本県	5	10.5					
鹿児島県	6	10.4					
秋田県	7	10.1					
山形県	8	10.0					
<b>鳥取県</b>	<b>9</b>	<b>9.9</b>					
長野県	10	9.8					
和歌山県	11	9.6					
佐賀県	12	9.5					
徳島県	13	8.8					
島根県	14	8.5					
媛県	15	8.3					
愛媛県	16	8.2					
福島県	17	7.9					
北海道	18	7.7					
山梨県	19	7.5					
新潟県	20	7.4					
新潟県	21	6.3					
茨城県	22	6.2					
香川県	23	5.9					
栃木県	24	5.8					
群馬県	25	5.5					
山口県	26	5.5					
沖縄県	27	5.4					
宮城県	28	5.1					
岡山県	29	5.0					
<b>全国</b>	<b>-</b>	<b>4.2</b>					
静岡県	30	4.2	関連指標	単位	全国	鳥取県	順位
福井県	31	4.0	第1次産業 就業者数 (実数)	人	2,381,415	26,791	38
三重県	32	3.9	農業・林業 就業者比率 (注)分母は就業者総数	%	3.70	8.91	10
富山県	33	3.5	うち農業 就業者比率 (注)同上	%	3.58	8.61	10
広島県	34	3.4	漁業 就業者比率 (注)同上	%	0.30	0.41	21
石川県	35	3.3					
岐阜県	36	3.2					
福岡県	37	3.1					
千葉県	38	3.1					
滋賀県	39	2.9					
奈良県	40	2.7					
京都府	41	2.3					
愛知県	42	2.3					
兵庫県	43	2.1					
埼玉県	44	1.8					
神奈川県	45	0.9					
大阪府	46	0.5					
東京都	47	0.4					
単位	-	%					

◎算出方法：第1次産業就業者数÷就業者総数(分類不能の産業を除く)

◎調査時点：平成22年10月1日

◎資料出所：総務省統計局「国勢調査」

第1次産業就業者比率

(鳥取県)

